

広報

いが

2020年

4

No.340

特集 令和2年度 施政および予算編成方針

今月の納税

●納期限 4月30日(木)

納期限内に納めましょう
固定資産税(1期)

今月の表紙は昨年4月の旧小田小学校本館の様子。



令和2年度 施政および予算編成方針

※この施政方針は概要で、全文ではありません。全文は市ホームページ（ようこそ市長室へ＞施政方針）でご覧いただけます。



市の財政状況と予算編成方針



市長に就任し、2期目の任期もあと9カ月あまりとなりました。これまで、1期目に引き続き「勇気と覚悟のまちづくり」を掛け声に、「無駄のない財政運営」と「市民目線・市民感覚による市政」に努めてきました。

令和2年度は、平成29年6月に策定した「第2次伊賀市総合計画第2次再生計画」の計画期間の最終年度です。この計画では、「ガバナンスの確立」、「市政再生の深化・進展」、「誇れる伊賀市、選ばれる伊賀市」の3つを軸に、多様な主体が連携・協力して各施策を横断的に組み合わせ、4年間で目指す姿を実現する「ええやんー伊賀」の4つのプロジェクトに取り組んでいます。

中でも、「誇れる伊賀、選ばれる伊賀づくり」では、トップセールスによる国内外への積極的な観光PRをはじめ、さまざまなシタイプロモーションの結果、伊賀市の知名度は確実に上がり、**コンシェルジュ配置による移住対策により、移住件数県内1位**という成果を出しています。

す。消防庁舎や市役所本庁舎の建設による防災機能の確立や、**上野総合市民病院の黒字転換**により、安心・安全な「住み続けたい伊賀づくり」へと歩みを進めることができました。

しかし、市の財政状況は、人口減少・少子高齢化による市税収入の減少や、福祉に必要な扶助費の増加などに加え、市町村合併のメリットの一つであった普通交付税の合併算定替終了により、地方交付税が大きく減少するなど、厳しさが続くと予測されます。

人口減少を緩和し、将来にわたり市民が、安全・安心に暮らすことができ、元気で活力溢れるまちづくりを進めるためには、人と人、地域間の「きずな」を深めることが重要です。

施策を進めるにあたり、「きずな」の深化とともに「SDGs（持続可能な開発目標）」の視点も取り入れ、多様な主体と連携のもと、持続可能な伊賀市づくりをめざして、令和2年度の予算を「**みんなであつくる・きずな・活力・創造予算**」としました。今年度は、第2次伊賀市総合計画第2次再生計画の総仕上げの年として、「ええやんー伊賀」や「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のプロジェクトを進めつつ、**5つの重点事業**に取り組めます。

重点事業その1
まちのにぎわいをつくる

重点事業その2
災害などの危機に強くなる

重点事業その3
安心して子どもを産み、
育てることができる

みんなで作る ぎずな・活力・創造予算

重点事業その4
身近なバスや鉄道に愛着を
持ち、みんなで支える

重点事業その5
豊かな自然環境を守る

重点事業その1

「まちのにぎわいをつくる」

市指定文化財旧上野市庁舎の利活用に加え、周辺施設の整備による市街地の賑わいづくりや、市街地周辺地域の活性化が、持続可能なまちづくりに必要不可欠です。

▼伊賀上野城下町ホテル事業の拠点施設となる栄楽館の改修が3月に終了し、(株)NOTE伊賀上野が行



う民間物件の改修もはじまり、東京2020オリンピック・パラリンピックの需要に合わせた開業をめざしています。開業にあたり、連携協定先のJR西日本とともに、伊賀の魅力や歴史、文化などを発信し、誘客促進に取り組みます。

▼旧上野市庁舎の利活用については、サウンディング型市場調査を行っており、この結果を踏まえて速やかに方向性を決定し、整備を進めます。

▼市街地の活性化について、第2期伊賀市中心市街地活性化基本計画策定委員会から基本計画の答申を



受けました。この計画では、「居住と観光が紡ぐ交流のまちづくり」と「子どもたちが住み、夢と誇りを持ち続けるまちづくり」の2つの基本理念のもと、官民あわせて28の事業が位置付けられています。今年度からこれらの事業を実施し、一日も早い賑わい創出とまちなか活性化に関連する諸課題の解決に取り組みます。

▼芭蕉翁生家改修工事や上野公園のバリアフリー化などに加え、引き続き、街なみ環境整備事業や古民家再生事業を進めます。

▼4月から西柘植地区市民センターといがまち公民館貸館機能が移転した「いがまち複合施設（旧ふるさと会館いが）」の、改修などを行います。

▼青山地域複合施設整備事業としては、建設予定地の地質調査を行います。

▼地域福祉、地域防災を支える絆を育み、安全で安心できる地域社会を構築するため、複数の住民自治協議会などが連携して「コミュニティづくりや関係人口・交流人口を創出する事業を支援する「地域絆づくり補助金」を創設します。これは、複数団体での取り組みにより、他団体との連帯感や協働意識、そして地域住民一人ひとりの結びつきを深めていただく契機とするものです。

重点事業その2

「災害などの危機に強くなる」

発生確率が高まっている南海トラフ地震や、異常気象による局地的な豪雨、台風の大規模化など、これまで以上に「災害に強いまちづくり」に取り組みねばなりません。

阪神淡路大震災から25年が経過しました。改めて災害対策の基本として、人と人、地域との「きずな」の重要性が認識されることです。

▼「自助・共助・公助」の考え方を踏まえ、自主防災組織や避難行動要支援者への支援対策を強化するとともに、市民に身近な危険箇所の周知と啓発、国土強靱化地域計画の策定、消防施設の整備を行います。

重点事業その3

「安心して子どもを産み、育てることができる」

将来を担う子どもたちは「伊賀の宝」です。

▼結婚や子どもを持ちたい人の希望が叶えられ、安心して子どもを産み育てることができるよう、婚活支援や妊婦のケア、保育無償化に伴う給付、市単独の3歳未満児の第3子以降保育料無償化の継続実施、民間が行う保育園や病児・病後児保育施設の整備、児童発達支援センター運営への支援などを行います。

▼安心して子どもを産み育てる環境を充実させるため、少子化対策関連事業（安心支援パッケージ14事業）を引き続き実施します。その一つである産後ケア事業は、利用可能期間を産後4カ月から1年未満に拡大するとともに、利用者の負担金を廃止します。

▼4月に民設民営で開設する児童発達支援センターでは、通所利用する障がい児などへの療育支援を行うとともに、発達に気になる児童、発達障がいやその疑いのある児童の養育者に対する個別相談、発達障がいなどの早期発見、早期支援を目的としたスクリーニングを実施します。また、医療機関、療育機関及び保育機関等と連携した適



切な相談支援体制を構築します。▼市内で小児科を開院する民間医療法人が実施する病児・病後児保育施設の整備に対して、国・県補助金を活用して助成を行います。

▼児童数が減少している依那古第2保育所は依那古保育所と統合します。また、令和3年度から民間事業者に運営を譲渡するとともに、新園舎の建築を進めます。

▼保育所（園）では、0～2歳の保育利用の増加や、子育てをめぐる家庭や地域の状況変化により、質の高い保育を受けられる環境へのニーズが高まっています。今年度中に、市内での配置バランスを考慮した保育所（園）の再編や民営化を進める計画を策定します。

重点事業その4

「身近なバスや鉄道に愛着を持ち、みんなで支える」

バス・鉄道などの地域公共交通は、少子化による人口減少や自家用車への依存などにより、利用者の減少が続ぎ、その維持・存続が大きな課題です。

▼忍者市駅の駅舎の耐震化とリニューアル工事を終え、「忍者市宣言」の3周年となる2月22日にお披露目式を行いました。大正時代建築物の特徴的な形状や色彩景觀の継承に配慮して工事を実施し



ており、市民の皆さんをはじめ、伊賀市を訪れる人々の心に残る情景となるよう期待しているところです。

▼バス交通については、より市民や来訪者に身近なバスとしての役割が期待されるよう阿山行政バスにフリー乗降区間を導入したほか、忍者ラッピング車両とした上野コミュニティバスの愛称を公募で「にんまる」とするなど、利用者の拡大に取り組んだところです。しかし、定時定路線型のバス運行の限界も感じるところで、廃止代替バスに代わる新たな地域交通を構築する必要があります。

重点事業その5

「豊かな自然環境を守る」

まちづくりアンケートでは、環境保全に対する満足度や市民参画度が高まるなど、伊賀市の豊かな恵みの中で暮らし、自らの環境保全に対する意識が高くなっています。

次世代に市の豊かな自然環境をつないでいくため、環境基本計画の策定に向け、現状分析、課題の抽出などを行います。

▼地域の交通安全の確保や街路灯の省エネルギー化を推進し、安全で低炭素なまちづくりを進めるため、今年度から3年間で住民自治協議会や自治会へLED街路灯の現物支給を行います。



急激な人口減少など合併時の想定を上回る社会情勢の変化への対応とともに地域行政のあり方や多様なニーズへの対応など行政の改革が求められています。

その中でも大事なことは、内からも外からも必要とされること、そして誇れるまちづくり、地域づくりです。

ガバナンスの視点で、行政、民間企業、住民組織、個人みなで力を合わせて生き生きとした伊賀市をつくっていきたいと考えています。

【問い合わせ】 秘書課

☎ 22・9600 FAX 24・7900

ミュージアム青山讃頌舎

オープン

4月22日(水)に伊賀市ミュージアム青山讃頌舎がオープンします。今回は、そのミュージアムの紹介と、なぜこの施設が必要なのか、皆さんに紹介します。

【問い合わせ】 文化交流課
☎ 22-9621 FAX 22-9619
✉ bunka@city.iga.lg.jp

ミュージアム

青山讃頌舎って？

この建物は、青山の風景をこよなく愛した日本画家、穂月明さんあきづきあきこによって建てられました。

穂月さんが亡くなられたあと、ご遺族から市に寄贈され、このたび伊賀市で初めての美術作品専用の展示施設として開館します。

今後は、穂月さんの作品展のほか、穂月さんが収集した多くのコレクション展、伊賀にゆかりのある作家の作品展などを予定しています。



▲純日本建築の展示室入り口



▲展示室中庭のシンボルツリー

伊賀市文化振興ビジョン

昨年7月、文化芸術を通して、市民が豊かに暮らせる、活力ある伊賀市をつくるため、伊賀市文化振興ビジョンを策定しました。

「誰もが文化芸術に触れ合える機会の創出」、「子どもたちが文化芸術を体感できる機会の拡充」、「施設の整備・有効活用による、文化芸術環境の整備」などが基本方針です。

文化振興ビジョンを

実現するために

伊賀市は古くから文化芸術の活動が盛んで、松尾芭蕉をはじめ、多くの芸術家を輩出してきました。しかし、その芸術家・作家の作品を保管・継承する取り組みが不十分で、展示する専用施設はありませんでした。

そこで、ミュージアム青山讃頌舎を通して、年齢や職業、文化芸術活動を行っているかどうかなどに関係なく、誰もが文化芸術を身近に感じる機会を提供します。



穂月明さんってどんな人？



1929年、和歌山県高野山で生まれ、京都市立美術専門学校（現京都市立芸術大学）で日本画と洋画の基礎を学ぶも、水墨画に魅せられて、独習で水墨画の道に入りました。
旧青山町の風景をこよなく愛した穂月さんは、1981年に移住し、2016年には「東洋文化資料館青山讃頌舎・美術館」を開館しました。
2017年没。

穂月さんの作品の特徴

穂月さんの作品には、菩薩像や野の仏などの仏画をはじめ、風景や動物、花などのさまざまな水墨画があります。

その中でも、寺で生まれ育った穂月さんにとって仏画は特別なテーマでした。優しく微笑む阿弥陀如来や弥勒菩薩など、多くの仏画を描き、その独自の画風は今でもたくさんさんのファンを魅了しています。

4月22日(水)から始まる春の特別展でも、仏画をはじめ、墨一色でありながら、みずみずしく描かれた花や果物など、穂月さんの作品を代表する作品が展示されます。穂月さんの作品を見に、ぜひお越しください。



今後のスケジュール

◆記念式典

4月22日(水) 午前10時～

◆記念講演

4月25日(土) 午後1時30分～

演題…「穂月明というという画家」

講師…(二財) 東洋文化資料館

青山讃頌舎

理事長 穂月大介さん

◆春の特別展

「穂月明名作選 やすらう世界」

温かみでやさしい穂月さんの「やすらう世界」をご堪能ください。

「とき」 4月22日(水)～6月28日(日)

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、日程を変更する場合がありますので、事前にご確認ください。

将来に向けて

ミュージアム青山讃頌舎を伊賀市における美術作品の中心的な展示施設として、他の施設との連携などにより、文化芸術の振興を図ります。文化芸術に触れる機会を得ることは、創造力や共感性など、未来を築く力をつけるのに大きな効果があります。

市ではそういった場をつくり、「ひと」と「まち」を育て、心豊かな社会の実現をめざします。

◆ミュージアム青山讃頌舎

【休館日】

火曜日・年末年始・展示替え期間

【開館時間】

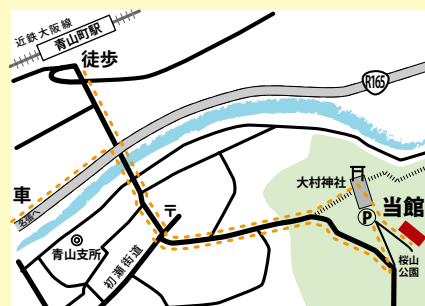
午前10時～午後4時30分

※入館は午後4時まで

【料金】

一般…300円 高校生以下無料
団体…200円 10人以上

◆アクセス



【所在地】 伊賀市別府 718-3
近鉄青山駅から徒歩 15分

市税は納期限までに納めましょう

市税は、皆さんの生活に必要な行政サービスを行う財源であり、所得や資産の状況に応じて、公平に負担していただくものです。納税通知書などで納期限をご確認いただき、納付してください。

■皆さんの納めた税金は

次のようなことに使われています

○まちづくり



○社会保障



○子どもや子育て



○道路などの整備



■納入場所

- 伊賀ふるさと農業協同組合
- 北伊勢上野信用金庫
- 滋賀銀行 ○第三銀行
- 中京銀行 ○東海労働金庫
- 南都銀行 ○百五銀行
- 三重銀行 ○三菱UFJ銀行
- ゆうちょ銀行・郵便局
- 納付書裏面記載のコンビニエンスストア
- ※バーコードが印字されている納付書であればスマートフォンで市税が納付できるようになりました。決済方法など詳しくは、Pay B・Pay Pay・LINE Payのホームページで確認してください。
- ※次の場合には、コンビニエンスストア・スマートフォンでは納付できません。
 - 納期限を経過した
 - 金額を訂正した
 - バーコードが印字されていない、読み取れない
 - 納付額が30万円を超える

■市税を滞納すると…

市では、財源の確保と納税の公平性を保つため、滞納の解消に向け、取り組みを強化しています。

定められた期限までに税の納付がないことを滞納といいます。

その場合、督促状や催告書などで納付を促します。

滞納すると、本来の税額のほかに、督促手数料や延滞金もあわせて納付しなければなりません。

また、法律では「督促状を発した日から起算して10日を経過した日までに完納しないとき」は「財産を差し押さえないければならない」と定められています。

督促状や催告書にも応じず、市税を滞納し続けた場合は、納期限内に納税している人との公平性を保つため、やむを得ず、財産の差し押さえなどの滞納処分を行います。

対象となる財産は、預貯金や給与、各種動産・不動産などです。

■市税の納付は安心・便利な口座振替を

納期限の日に、指定された金融機関の口座から振り替えますので、納付のたびに金融機関や郵便局、コンビニエンスストアへ向う必要がありません。また、二重納付や税額の更正により還付金が発生した場合などは、手続きなく届け出のある本人口座に振り込まれます。

【口座振替の申込方法】

預貯金通帳・通帳の届出印を用意し、市内の金融機関・収税課・各支所（上野支所除く。）に設置の「伊賀市市税等口座振替依頼書」に必要事項を記入の上、振替を希望する金融機関の窓口へ提出してください。

複数の課税がある場合は、納税通知書記載の通知番号もあわせて記入してください。

手続きには約1カ月かかります。余裕をもって手続きをしてください。

【取扱金融機関】

納入場所に記載の金融機関



〈口座振替に関する注意事項〉

預貯金の残高不足により振替ができなかった場合、再度の振替は行いません。

○口座振替で納税する人は、納期限前日までに入金し、残高にご注意ください。

○全期前納をしている場合に預貯金残高不足のため振替ができなかった場合は、その年度に限り、2期以降、各期の納期限での振替となります。なお、1期のみの振替はできません。

○特別徴収による市県民税や、税額の更正などにより随時に課税された市税は、口座振替ができませんので、課税担当課から送付する納付書により納付してください。



■インターネット公売を実施しています

差し押さえた動産・不動産はインターネット上で公売しています。実施のお知らせは、市ホームページや広報いが、文字放送を確認してください。



■納付が困難な場合は早めに相談してください

病気や失業・事業の廃止や災害など、やむを得ない事由によって納期限までに納付できなかった場合は、分割納付や一定期間の納税の猶予などの適用を受けられる場合があります。そのまま放置せず、収税課へ相談してください。

収税課では、市役所の開庁時間に納税相談を随時受け付けています。また、祝日を除く毎週木曜日は午後7時30分まで夜間窓口を開設しています。

■督促状・催告書の行き違いについて

各支所（上野支所除く。）や金融機関、コンビニエンスストアで納付された場合、入金が確認できるまでに10日程かかるため、行き違いで督促状や催告書が届く場合がありますのでご了承ください。行き違いを避けるためにも、納期限までの納付をお願いします。

■市税の還付を装った振り込め詐欺などに注意してください

市職員が金融機関でATMの操作などをお願いすることはありません。また、市職員が訪問する場合は、「徴税吏員証」を携帯しています。不審な電話や訪問を受けた場合は、市役所に確認をするか、警察へ相談してください。



【問い合わせ】

収税課 ☎ 22・9612
✉ shuizei@city.iga.lg.jp
FAX 22・9618

狂犬病予防注射と犬の登録



■ 狂犬病予防注射をしましょう

狂犬病予防法では、犬の飼い主は飼い犬に「狂犬病予防注射」を毎年1回、4月1日(水)から6月30日(火)までの間に受けさせることが定められています。

予防注射は、各動物病院や狂犬病予防集合注射の会場で受けることができます。

【料 金】

- 注射のみの場合：3,400 円
- 注射と同時に登録が必要な場合：6,400 円
- ※令和2年度より注射料金が200 円増額されます。
- ※当日、おつりがいらぬように準備してください。

■ 集合注射の注意事項

- 注射の案内はがきが届いた人は、はがき裏面の問診票を記入し、注射当日に必ず持参してください。(動物病院で注射をする場合も同様。)
- 犬の体調が悪い場合などは、獣医師の判断により注射をしないことがあります。また、妊娠中の犬への予防注射はできません。
- 普段から犬の世話をし、その犬をコントロールできる人が連れてきてください。
- 首輪にリードを付けるか、キャリーバッグに入れて連れてきてください。また、注射の妨げになる場合がありますので、服は着せないでください。
- 会場ではリードは短く持ち、ほかの犬や人にかみつかないように気をつけてください。事故やトラブルが発生した場合、市や(公社)三重県獣医師会は責任を負いません。
- ふん・尿の始末は飼い主が行ってください。

■ 愛犬の登録をしましょう

犬を飼う場合、法律により、必ず登録する必要があります。

登録は「生涯登録」で、最初の1回のみです。市民生活課・各支所住民福祉課・委託動物病院・集合注射会場で登録ができます。まだ登録していない飼い犬や、新しく飼い始めた生後91日以上の子犬が対象です。

注射の案内はがきが届いた人で、はがき表面の右下に未登録と書かれている場合は必ず登録してください。

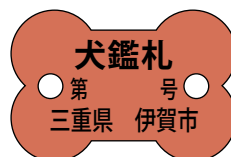
■ 鑑札と注射済票を装着させましょう

登録した場合は「鑑札」を、狂犬病予防注射を受けた場合は「狂犬病予防注射済票」を交付します。法律により、犬の飼い主には、飼い犬に鑑札・注射済票を装着させる義務があります。動物病院で「狂犬病予防注射済証明書」が発行された場合は、必ず市民生活課または各支所住民福祉課の窓口で狂犬病予防注射済票の交付を受けてください。

※今年度の注射済票は赤色です。

伊賀市の鑑札・注射済票デザイン

鑑札



《サイズ》
横 30mm×縦 20mm

狂犬病予防注射済票



《サイズ》
横 18mm×縦 25.2mm

青山支所住民福祉課 ☎ 52-3232 FAX 52-2174							
月	日	曜	時 間		と ころ		
4	23	木	9：30～ 9：35		霧生農民研修センター		
			9：40～ 9：45		腰山コミュニティセンター		
			10：00～ 10：10		種生生活改善センター		
			10：25～ 10：35		原池集議所		
			10：50～ 11：00		青山文化センター		
			11：10～ 11：40		桐ヶ丘地区市民センター		
			11：45～ 12：00		青山支所前		
	24	金	9：30～ 9：40		上津コミュニティセンター		
			9：45～ 9：55		妙楽地生活改善センター		
			10：00～ 10：10		北山公民館		
			10：25～ 10：35		別府集議所		
			10：50～ 11：00		青山羽根生活改善センター		
			11：10～ 11：40		桐ヶ丘地区市民センター		
			11：45～ 12：00		青山支所前		

■ 犬の転居・死亡

犬と共に住所を異動する場合や犬が死亡した場合は、必ず市民生活課または各支所住民福祉課まで届け出てください。届け出がないと、登録情報は変更されません。

【届出先】

- 転居(市内⇒市内)：市民生活課・各支所住民福祉課
- 転出(市内⇒市外)：転出先の市役所など
- ※伊賀市で交付を受けた犬の鑑札を持参してください。
- 転入(市外⇒市内)：市民生活課・各支所住民福祉課

※新型コロナウイルス感染症により、中止する場合があります。中止の場合、市ホームページや集合注射実施会場での掲示でお知らせします。

市民生活課 ☎ 22-9638 FAX 22-9641				
月	日	曜	時 間	ところ
4	13	月	9：30～10：00	猪田地区市民センター
			10：20～10：40	依那古地区市民センター
			11：00～11：15	比自岐地区市民センター
			11：35～12：05	神戸地区市民センター
			13：40～14：00	きじが台地区市民センター
	14	火	9：30～ 9：50	三田地区市民センター
			10：10～10：30	佐那具町コミュニティセンター
			10：50～11：10	府中地区市民センター
			11：30～11：55	小田地区市民センター
	17	金	9：30～ 9：45	上野南部地区市民センター
			10：00～10：15	上野東部地区市民センター
			10：35～10：50	上野西部地区市民センター
			11：25～11：40	諏訪地区市民センター
	20	月	9：30～ 9：45	古山地区市民センター
			10：05～10：25	花垣地区市民センター
			10：35～10：50	治田ふれあいプラザ
			11：05～11：25	(旧) 白樫農協出張所
			13：00～13：20	花之木地区市民センター
13：40～14：00			長田地区市民センター	
21	火	11：20～12：00	新居地区市民センター	
24	金	9：30～ 9：50	中瀬地区市民センター	
		10：15～10：30	蓮池公民館	
		10：45～11：00	友生地区市民センター	
		11：20～11：50	ゆめぼりすセンター玄関前	
		13：10～13：25	久米地区市民センター	
		13：35～13：50	八幡町市民館	

伊賀支所住民福祉課 ☎ 45-9104 FAX 45-9120				
月	日	曜	時 間	ところ
4	22	水	9：30～ 9：50	川西公民館駐車場
			10：00～ 10：15	川東多目的集会所
			10：25～ 10：45	山畑農事集会所
			10：55～ 11：35	希望ヶ丘生きがいセンター
			13：00～ 13：20	愛田公民館
			13：30～ 13：50	新堂元気ステーション
			14：00～ 14：15	柏野公民館
			14：25～ 14：35	御代区集会場駐車場
	23	木	9：30～ 10：00	西柘植地区市民センター
			10：10～ 10：30	中柘植集落センター
			10：40～ 10：55	野村集落センター
			11：05～ 11：25	小林集議所
			11：35～ 11：50	倉部公民館
			13：10～ 13：30	下町区コミュニティセンター
			13：40～ 13：55	いがまち人権センター
			14：05～ 14：20	上村多目的集会所
			14：30～ 14：45	小杉高齢者等活性化センター



【問い合わせ】 市民生活課
☎ 22-9638 FAX 22-9641
✉ shimin@city.iga.lg.jp

島ヶ原支所住民福祉課 ☎ 59-2109 FAX 59-3196				
月	日	曜	時 間	ところ
4	21	火	9：30～10：00	正月堂前
			10：20～11：00	島ヶ原支所裏

阿山支所住民福祉課 ☎ 43-0333 FAX 43-1679					
月	日	曜	時 間	ところ	
4	16	木	9：30～10：00	楨山多目的集会施設	
			10：10～10：20	内保集落センター	
			10：30～11：00	玉滝地区市民センター	
			11：10～11：25	西湯舟生活改善センター	
			11：35～11：50	湯舟コミュニティセンター	
			13：25～13：35	東湯舟コミュニティセンター	
			13：45～14：00	上友田いきいきセンター	
			14：10～14：20	鞆田地区市民センター	
				14：30～14：45	下友田多目的集会所
	17	金	9：30～ 9：45	波敷野消防倉庫	
			9：55～10：10	音羽生活改善センター	
			10：20～10：35	丸柱地区市民センター	
			10：45～11：05	石川集落センター	
			11：15～11：35	阿山支所西側	
			13：15～13：25	川合公民館	
			13：35～13：50	円徳院コミュニティセンター	
			14：00～14：10	阿山ハイツ公民館	

大山田支所住民福祉課 ☎ 47-1152 FAX 46-0135				
月	日	曜	時 間	ところ
4	14	火	13：00～13：10	坂下コミュニティホール前
			13：15～13：25	中馬野公民館
			13：30～13：40	奥馬野公民館
			13：45～13：55	広瀬公民館
			14：00～14：10	川北公民館
			14：15～14：25	中村公民館
			14：30～14：40	鳳凰寺公民館
			14：45～14：55	甲野公民館
			15：00～15：10	畑村公民館
			15：15～15：25	炊村公民館
			15：30～15：40	千戸公民館
			15：45～16：00	大沢公民館
	15	水	13：00～13：10	上阿波公民館
			13：15～13：25	子延公民館
			13：30～13：40	平松公民館
			13：45～13：55	富永公民館
			14：00～14：10	猿野公民館
			14：15～14：25	須原公民館
			14：30～14：40	下阿波公民館
			14：50～15：00	出後公民館
			15：05～15：15	富岡公民館
			15：20～15：30	中島公民館
			15：35～15：45	真泥公民館
			15：50～16：00	平田公民館

令和2年度

予防接種のお知らせ



【問い合わせ】

- 伊賀市保健センター（健康推進課）
☎ 22-9653 FAX 22-9666
- いがまち保健福祉センター（地域包括支援センター 東部サテライト）
☎ 45-1016 FAX 45-1055
- 青山保健センター（地域包括支援センター 南部サテライト）
☎ 52-2280 FAX 52-2281

【定期接種】 実施期間：4月1日～令和3年3月31日

		接種対象年齢	接種回数	標準的な接種方法・注意事項など
ヒブ 肺炎球菌		生後2カ月～5歳未満	1～4回	接種開始月齢によって、接種できる回数が異なります。 詳しくは接種医療機関で確認してください。
		生後2カ月～5歳未満	1～4回	
B型肝炎		1歳未満	3回	1回目接種の4週間後に2回目、その5～6カ月後に3回目を接種しましょう。
四種混合 (ジフテリア 百日咳 破傷風 ポリオ)	1期初回	生後3カ月～7歳6カ月未満	3回	生後3カ月～1歳の間に、20日以上間隔をあけて3回接種しましょう。
	1期追加	1期初回接種終了後、 1年～1年半（7歳6カ月未満）	1回	1期初回の3回の接種が終了した後、1年～1年半の間に受けることで免疫が強化されます。
BCG		1歳未満	1回	生後5～8カ月の間に接種しましょう。
麻しん・ 風しん混合 (MR)	1期	1歳～2歳未満	1回	満1歳の誕生日が過ぎたら、なるべく早く接種しましょう。
	2期	H26.4.2～H27.4.1生まれ (年長児)	1回	年長児になったら、なるべく早く接種しましょう。
水痘（みずぼうそう）		1歳～3歳未満	2回	1歳になったら、6カ月以上の間隔をあけて2回接種しましょう。
日本脳炎	1期初回	6カ月～7歳6カ月未満	2回	標準的には、3～4歳の間に、6～28日の間隔をあけて2回接種しましょう。
	1期追加	初回接種終了から約1年後 (7歳6カ月未満)	1回	1期初回の2回の接種が終了した後、おおむね1年あけて接種しましょう。
	2期	9歳～13歳未満	1回	9歳になったら、なるべく早く接種しましょう。
	※特例として、H7.4.2～H19.4.1生まれで、1期・2期の接種が完了していない人は、20歳未満の間で不足回数分の接種を受けることができます。また、H19.4.2～H21.10.1生まれで、1期の接種が終了していない人は、9歳以上13歳未満の期間に不足回数分の接種を受けることができます。			
二種混合 (DT) (ジフテリア・破傷風)		11歳～13歳未満	1回	11歳になったら、なるべく早く接種しましょう。
子宮頸がん		小学6年生（12歳相当）～ 高校1年生（16歳相当）の女子	3回	6カ月の間に3回接種します。 現在、積極的な勧奨はしていません。

- ★対象年齢の人は、接種日時などを直接医療機関に確認し、**必ず予約してから**予防接種を受けてください。
- ★費用は無料です。ただし、対象年齢以外で接種する場合は全額自己負担になります。
- ★接種当日は、母子健康手帳と予診票を持参してください。予診票をお持ちでない人は、市内の実施医療機関にありますので、予約時にお問い合わせください。
- ※市外の医療機関で接種を希望する人は、予診票をお渡しますのでご連絡ください。
- ★実施場所は原則として、県内指定医療機関です。
- 県外の医療機関で接種する場合は、事前にお問い合わせください。



【任意接種（有料）】

助成対象接種期間：4月1日～令和3年3月31日

		接種対象年齢	助成限度額・回数	標準的な接種方法・注意事項など
ロタウイルス	1価ワクチン (ロタリックス)	生後6週～24週未満	6,000円×2回	4週間以上の間隔をあけて2回接種しましょう。
	5価ワクチン (ロタテック)	生後6週～32週未満	4,000円×3回	4週間以上の間隔をあけて3回接種しましょう。
おたふくかぜ		1歳～4歳未満	2,500円×1回	3歳より前に接種することをお勧めします。

★伊賀市・名張市（一部）の医療機関で接種した場合は、接種費用から助成金額を差し引いた金額を、医療機関窓口でお支払いください（市への申請は必要ありません）。その他の医療機関で接種した場合は申請が必要です。

★ロタウイルスは10月から令和2年8月1日以降の出生児は定期接種になります。ただし、令和2年7月31日までの出生児は10月以降も任意接種です。

【市内実施医療機関】

（50音順）

病院名	電話番号	ヒブ・肺炎球菌	B型肝炎	4種混合・ポリオ	BCG	MR	水痘	日本脳炎	DT	子宮頸がん	任意*接種
あずま診療所	☎ 46-9977							○ 1期除く	○		
阿波診療所	☎ 48-0004					○	○	○	○	○	○ おたふく
上野こどもクリニック	☎ 23-8558	○	○	○ ポリオ除く	○	○	○	○	○	○	◎
上野総合市民病院	☎ 24-1111	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
岡波総合病院	☎ 21-3135	○	○	○	○	○	○	○ 15歳まで	○	○ 15歳まで	◎
亀田クリニック	☎ 26-0666							○ 1期除く	○		
河合診療所	☎ 43-1511	○	○	○		○	○	○	○	○	○ おたふく
川原田内科	☎ 52-0500					○ 2期		○	○	○	
紀平医院	☎ 45-5470					○ 2期		○ 1期除く	○		
黒田クリニック	☎ 52-2099	○ 1歳以上		○ 1歳以上		○	○	○	○	○	○ おたふく
佐那具医院	☎ 23-3330							○ 1期除く	○	○	
嶋地医院	☎ 37-0114							○ 1期除く	○		
しみずハートクリニック	☎ 21-4528									○	
城医院	☎ 52-0017					○ 2期	○	○	○		○ おたふく
滝井医院	☎ 23-1111	○		○ ポリオ除く		○		○	○	○	◎
竹沢医院	☎ 59-2019							○ 1期除く	○	○	
中産婦人科緑ヶ丘クリニック	☎ 21-5678	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
ひらい小児科クリニック	☎ 21-3101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
まちしクリニック	☎ 45-7788	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
宮本医院	☎ 21-4719									○	
森川病院	☎ 21-2425	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
森田クリニック	☎ 22-2233							○	○		
ゆめが丘クリニック	☎ 26-0100					○ 2期		○	○		
ゆめこどもクリニック伊賀	☎ 24-7600	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎

* ◎：ロタウイルス・おたふくかぜ

～健康のために、この機会に接種しましょう～

高齢者肺炎球菌の予防接種

【接種期間】

令和3年3月31日まで

【対象者】

次の①または②に該当する人のうち、過去に肺炎球菌ワクチンを1回も接種していない人

- ①今年度65歳になる人（昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれの人）
- ②接種時点で60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障がいや身体障がい者手帳1級の人

【接種回数】 1回

【接種費用】

3,000円（生活保護を受給している人は無料）

【接種場所】 県内の指定医療機関

【接種方法】

直接医療機関に予約し、接種当日は必ず対象者に送付する案内はがきを持参してください。

【対象年齢の人以外への助成について】

今年度に70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人で、過去に肺炎球菌ワクチンを1回も接種していない人（任意接種・実費を含む。）は、接種費用の一部助成を受けることができます。



※対象年齢の人以外への助成は令和5年度末で終了し、以降は65歳の人のみ対象となる予定です。

【注意事項】

- 過去に肺炎球菌の予防接種費用の助成を受けた人は対象外のため、案内はがきは送付しません。
- 予診票は市内実施医療機関にあります。市外の医療機関で接種を希望する場合は、予診票をお渡ししますのでご連絡ください。
- 県外の医療機関で接種を希望する場合は、接種費用・接種方法が異なりますので事前にご連絡ください。

◆市内実施医療機関（50音順）

病院名	電話番号
あきやま腎泌尿器科	☎ 44-6516
アクアクリニック伊賀	☎ 21-6500
浅野整形外科内科	☎ 36-2550
あずまクリニック	☎ 26-0333
あずま診療所	☎ 46-9977
阿波診療所	☎ 48-0004
伊藤医院	☎ 24-4700
猪木内科医院	☎ 21-8288
上野こどもクリニック	☎ 23-8558
上野総合市民病院	☎ 24-1111
上野病院 ※入院中の人のみ	☎ 21-5010
馬岡医院	☎ 21-3005
大西医院	☎ 21-0219
おおのクリニック	☎ 22-1220
岡波総合病院	☎ 21-3135
金丸脳脊髄外科クリニック	☎ 41-1192
亀田クリニック	☎ 26-0666
河合診療所	☎ 43-1511
川原田内科	☎ 52-0500
紀平医院	☎ 45-5470
霧生診療所	☎ 54-1002
黒田クリニック	☎ 52-2099
佐那具医院	☎ 23-3330
嶋地医院	☎ 37-0114
しみずハートクリニック	☎ 21-4528
しもむら整形外科	☎ 26-2960
城医院	☎ 52-0017
滝井医院	☎ 23-1111
竹沢医院	☎ 59-2019
竹沢内科歯科医院	☎ 23-5553
竹代クリニック	☎ 22-2300
谷本整形	☎ 21-0934
中産婦人科緑ヶ丘クリニック	☎ 21-5678
梨ノ木診療所	☎ 26-5533
西田整形外科医院	☎ 23-4556
ひらい小児科クリニック	☎ 21-3101
広瀬医院	☎ 21-1383
ましちクリニック	☎ 45-7788
松本胃腸内科	☎ 26-3750
宮本医院	☎ 21-4719
森川病院	☎ 21-2425
森田クリニック	☎ 22-2233
ゆめが丘クリニック	☎ 26-0100
吉村クリニック	☎ 22-2121



【問い合わせ】 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp

～伊賀市国民健康保険被保険者の皆さんを対象に実施します～

脳ドック・簡易人間ドック

【申込方法】

63円のはがきに「脳ドック受診希望」または「簡易人間ドック受診希望」と明記し、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号を記入の上、申し込んでください。

《はがきの記入例》

(表)

518-8501
伊賀市 四十九町3184番地 伊賀市役所 保険年金課 行

(裏)

「〇〇ドック受診希望」 ・住所 ・氏名（ふりがな） ・生年月日 ・電話番号

※はがき1枚で1人の申し込みとなります。

※国民健康保険税を滞納している世帯の人は、申し込みません。

※「脳ドック」と「簡易人間ドック」の重複申し込みはできません。

※「脳ドック」は、平成30年度または令和元年度に受診した人は申し込みません。

※申し込み多数の場合は、抽選により決定します。

なお「簡易人間ドック」は、昨年度に受診していない人を優先した上で抽選します。

○脳ドックの受診希望者で、心臓ペースメーカーを装着している人や歯のインプラントを使用している人、今までに手術をしたことがある人は、事前にかかりつけ医師に確認してから申し込んでください。

○簡易人間ドック受診の男性は、希望により前立腺がん検査を受診できます。（追加自己負担額 500 円）

※「脳ドック」または「簡易人間ドック」を受診する人には、特定健診の通知は送付しません。

【申込期限】

5月1日(金) ※消印有効



【申込先・問い合わせ】 保険年金課

☎ 22-9659 FAX 26-0151

✉ hoken@city.iga.lg.jp

	脳ドック	簡易人間ドック
受診資格	伊賀市国民健康保険の加入者で、昭和20年6月2日から昭和55年6月1日までに生まれた人	伊賀市国民健康保険の加入者で、昭和20年6月2日から平成2年6月1日までに生まれた人
定員	420人	610人
実施期間	6月1日(月)～令和3年2月27日(土)	6月1日(月)～11月30日(月)
検査内容	身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・肝機能検査・腎機能検査・脂質検査・血糖・尿酸・心電図・画像診断(MRI・MRA)	身体測定・胸部聴打診・血圧測定・血液検査・尿検査・検便・肝機能検査・腎機能検査・脂質検査・血糖・尿酸・心電図・胸部・胃レントゲン検査
検査場所	岡波総合病院 上野総合市民病院 金丸脳脊髄外科クリニック	市内指定医療機関
自己負担額	9,500円 (検査費用37,100円のうち27,600円を補助します。)	8,700円 (検査費用35,800円のうち27,100円を補助します。)

忍者市駅

NINJA CITY Sta.



2020

伊賀上野NINJAフェスタ

5/2(土) ▶ 6(水・休)

NINJA フェスタ期間中、忍者になりきって楽しく遊べるイベントを開催します。忍者変身処では、子どもも大人も色とりどりの忍者衣装に変身でき、昨年好評だった『にんぱく』がバージョンアップして登場します。そのほか、通年開催している『伊賀忍者道場』や、城下町をめぐりながら楽しめる日替わりイベントなど盛りだくさんです。ぜひお立ち寄りください。

忍者変身処

- ▶本部（ハイトピア伊賀5階）1,100円 / 1着
 - ▶ぶち忍者変身処（市内13カ所）1,000円～ / 1着
- ※衣装がなくなり次第、貸し出し終了

関連・協賛イベント

- ▶心・技・体 伊賀忍者道場 1,300円
まちなかに6カ所ある道場に挑戦して、伊賀忍者の認定を受けよう！通常は4カ所のところ、期間中は6道場すべて体験できてお得です。
- ▶なぞときだまし絵ラリー・まちなか忍びの者を探せ！など
まちなかをめぐってクイズに挑戦したり、忍者マネキンを探そう。
- ▶Instagram忍者フォトキャンペーン
撮った写真をInstagramへ投稿して豪華賞品をゲットしよう。

伊賀 DE 忍者博覧会 にんぱく&忍リンピック（ハイトピア伊賀ほか）

- ▶にんぱく 100円～
忍者に関する手づくり体験、飲食、お土産販売、忍者体験のブースなど
- ▶忍リンピック 500円
忍者のオリンピックを開催！
体と頭を使って7種目に挑戦し、金メダルをめざそう。

そのほか
日替わりイベントを楽しんだり、
観光名所を回ったりして、
忍者のまちを楽しもう！

公式Webサイト



フェイスブックページ



伊賀忍者道場サイト



※3月13日現在の情報です。情勢により変更・中止になる場合があります。

【問い合わせ】 伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会事務局（観光戦略課内） ☎22-9670 FAX 22-9695 ✉kankou@city.iga.lg.jp

市展「いが」

審査の結果、絵画部門 43 点、彫塑工芸部門 26 点、写真部門 30 点、書部門 26 点の合計 125 点の入賞・入選作品が決定しました。市展「いが」賞作品と入賞者（敬称略）をご紹介します。

市展「いが」賞(彫塑工芸部門)

『蚩箎』 高田 千代 (沖)

市展「いが」賞(絵画部門)
『縄文の調べ』 西 良三 (腰山)

市展「いが」賞(書部門)

『百人一首のうた』 前川 重孝 (上野桑町)



【問い合わせ】 文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619 ✉ bunka@city.iga.lg.jp

市展「いが」賞(写真部門)

『なかよし兄弟』

縄手 稔 (上野車坂町)



	絵画部門	彫塑工芸部門
議長賞	『ほおずき2020』 藤村 泰子 (円徳院)	『革絵』 富岡 清美 (千戸)
教育委員会賞	『静かなるカー上野公園にてー』 岡本 恵美子 (上野田端町)	『花』 森下 隆夫 (柘植町)
ぶんと理事長賞	『農への道』 乾 征子 (一之宮)	『自然と共に』 奥田 園 (下友生)
岡田文化財団賞	『アトリエ』 西澤 花梨 (法花)	『故郷』 藤岡 信子 (名張市)
伊賀上野ケーブルテレビ賞	『幸』 田中 美早子 (界外)	『伊賀上野城・俳聖殿』 森内 隆 (ゆめが丘)
上野商工会議所会頭賞	『春夏秋冬』 飯田 淳子 (名張市)	『忍風』 廣岡 常義 (上野新町)
伊賀市商工会長賞	『林の呼吸』 橋本 紀子 (御代)	『たちのぼる』 寺元 篤 (岡田)
奨励賞	『夜桜と上野城』 中島 伸明 (川東)	『龍神』 宮島 和也 (中柘植)
	『生命力』 筒井 伸二 (緑ヶ丘南町)	『白と黒』 小坂 洋子 (亀山市)
	『幻惑』 西田 のり子 (北山)	

	写真部門	書部門
議長賞	『光舞う朝』 西 秀樹 (富永)	『游溪』 稲田 えつ子 (秀楓) (中村)
教育委員会賞	『驚き』 牧戸 勲 (阿保)	『荒城の月』 中島 睦子 (下柘植)
ぶんと理事長賞	『雪中の神事舞』 藤里 和也 (服部町)	『元永本古今集臨』 奥田 代子 (桐ヶ丘)
岡田文化財団賞	『沸き立つ』 宮田 彰士 (四十九町)	『春風』 南出 知子 (朝屋)
伊賀上野ケーブルテレビ賞	『幽寂』 赤井 久之 (音羽)	『貫之のうた』 稲森 政代 (上之庄)
上野商工会議所会頭賞	『甘き陽をもとめ』 月井 克也 (予野)	『山家集のうた』 杉本 文代 (法花)
伊賀市商工会長賞	『気配』 岸 則和 (下友生)	『百人一首のうた』 服部 富子 (佐那具町)
奨励賞	『待てば海路の・・・』 吉田 哲雄 (桐ヶ丘)	『李白の詩』 岡本 京子 (京香) (外山)
	『火行(願いを込めて)』 松井 政彦 (緑ヶ丘南町)	『時雨』 菅 康子 (千歳)
	『冬日』 岡田 隆彦 (桐ヶ丘)	『臨雁塔聖教序』 上田 望未 (緑ヶ丘本町)

トピックス

ゴールデンウィークのお知らせ



トピックス

国民年金のはなし

◆国民年金の加入方法は

人によって異なります

日本では、国内に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての人が国民年金に加入することになっています。加入者は、職業などによって次の3つに分かれ、加入手続きがそれぞれ異なります。

○第1号被保険者

(自営業・学生・フリーター・無職の人など)

加入手続きは住所地の市区町村の国民年金担当窓口で本人が行います。

○第2号被保険者

(会社員や公務員など、厚生年金保険制度に加入している人)

加入手続きは勤務先が行います。

○第3号被保険者
(第2号被保険者に扶養されている配偶者)

加入手続きは第2号被保険者の勤務先が行います。

◆付加年金をご存じですか

第1号被保険者や任意加入被保険者(65歳以上の人を除く)は、定額保険料に加えて付加保険料(400円/月)を納付すると、老齢基礎年金に付加年金を上乗せして受け取ることができます。

【申請方法】

年金手帳と本人確認書類(運転免許証など)、印鑑を持参の上、保険年金課・各支所住民福祉課または津年金事務所まで付加保険料の納付の申し出をしてください。

※国民年金基金に加入している人は、付加保険料を納付することはできません。

【付加年金の年金額(年間受取額)】

200円×付加保険料納付月数
※申し出をした月分から納付していただきます。付加保険料を納付している人が納付を辞退する場合は、保険年金課・各支所住民福祉課または津年金事務所での申し出が必要です。

■歯科診療

【診療時間】 午前9時～午後5時

◆5月3日(日・祝)

瀬川歯科クリニック
(東条75-1)

☎24・4011

◆5月4日(月・祝)

歯科武田医院
(上野桑町199-1)

☎21・0125

◆5月5日(火・祝)

武田歯科医院
(上野中町298-5)

☎21・0516

※事前に電話で確認し、健康保険証などを持参してください。

※5月6日(水・休)は診療を行いませんので救急医療情報センター
(☎059・229・1199)へお問い合わせください。

■二次救急実施病院

【診療時間】

○上野総合市民病院・名張市市民病院
平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～
翌日午前8時45分

○岡波総合病院

午前9時～翌日8時45分

◆4月29日(水・祝)

◆4月30日(木)

◆5月1日(金)

◆5月2日(土)

◆5月3日(日・祝)

◆5月4日(月・祝)

◆5月5日(火・祝)

◆5月6日(水・休)

【問い合わせ】

医療福祉政策課

☎22・9705

FAX 22・9673

■伊賀市応急診療所

【診療時間】

◆4月29日(水・祝)・5月3日(日・祝)～6日(水・休)

○午前9時～正午 ○午後2時～5時 ○午後8時～11時

◆4月30日(木)～5月2日(土)

午後8時～11時

※受付時間は、診療終了時刻の30分前までです。

※健康保険証・各種受給者証・お薬手帳などを持参してください。

【問い合わせ】 伊賀市応急診療所 ☎22・9990



【問い合わせ】

○保険年金課 ☎22・9659 FAX 26・0151
✉hoken@city.iga.lg.jp

○各支所住民福祉課
○津年金事務所 国民年金課 ☎059・228・9112

トピックス

耐震化を支援します

◆木造住宅耐震診断事業（無料）

【対象】

昭和56年5月31日までに建築（着工を含む。）された木造住宅で、3階建て以下の住宅。店舗などを併設している場合は、延床面積の2分の1以上を住宅として使用しているもの。
※母屋のほか、生活できる離れも対象



○リフォーム工事の補助

1棟あたりのリフォームに要する経費の3分の1（上限40万円）
※木造住宅耐震補強工事と同時に、市内に本店・支店・営業所を有する建設業者が施工すること。

※期限内に耐震改修を行った場合、所得税額の控除や固定資産税額の減額があります。

◆ブロック塀の撤去費用補助

【対象】

市内にある道路からの高さが1mを超えるブロック塀などで、道路に面し、地震で倒壊または転倒の危険があるもの。

標準事業費（6千円/㎡）と工事費を比較して低い方の2分の1（上限15万円）



【申込期間】

4月13日（月）～12月28日（月）
※予算に限りがありますので、まずはご相談ください。

※いずれの補助事業も、工事などの契約・着工までに申請が必要です。

○木造住宅耐震補強工事の補助

耐震補強計画に基づく改修工事で、1棟あたりの補強に要した経費の3分の2（上限60万円）、工事費用の※5分の2（上限50万円）、上乗せ補助（上限15万4千5百円）
※設計した年月により補助額が変わります。

トピックス

無許可の廃品回収業者に「ご注意ください」

全国的に無許可の廃品回収業者に関するトラブルが増えていきます。市の許可や委託を受けずに、家庭から出る廃棄物を回収業者が収集し処理することはできません。

廃家電製品などを無料で回収するという業者は、無許可業者の可能性があります。
無許可業者に粗大ごみや廃家電製品などを引き渡すと、法律に基づいた適正な処理の確認ができず、不法投棄などにつながりますので、絶対に利用しないでください。

【トラブルの事例】

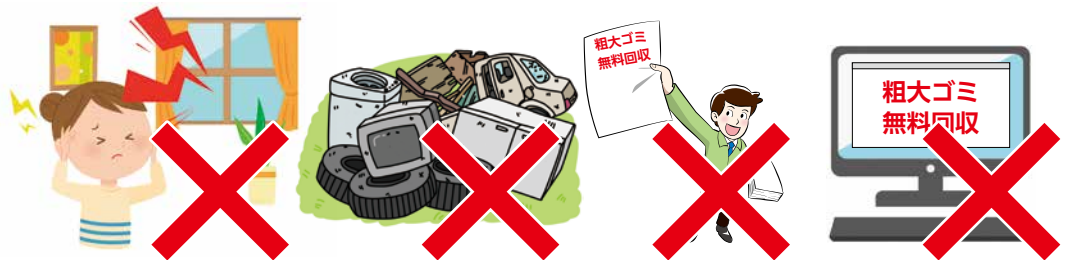
○回収された廃家電製品などが、後日、近所の山林に不法投棄されていた。

○無料だと思って回収を依頼したのに、作業後に運搬費や処理費など高額な料金を請求された。

○依頼していないものまで勝手にトラックに積み、高額な料金を請求された。

無許可の廃棄物回収業者には、以下のような例があります

- 町中を大音量で巡回
- 空き地で回収
- チラシを配布
- インターネットで広告



【申込先・問い合わせ】

住宅課 ☎ 22・07737 FAX 22・07776 ☐ jutaku@city.iga.lg.jp

【問い合わせ】

廃棄物対策課 ☎ 20・10000 FAX 20・22000 ☐ haikibutsu@city.iga.lg.jp

広報紙が新しくなりました

月2回発行してきた広報紙は今回から月1回発行となります。

それに伴い紙面を一新しました。主な変更点は次のとおりです。

◆**広報紙の名前を「広報いが」に変更**
今回のリニューアルに合わせて、広報紙の名前を変更しました。

また、表紙のロゴも手裏剣を使い、忍者市らしいデザインにしました。



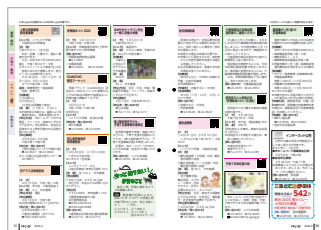
◆**記事ごとに2次元コードを掲載**

2次元コードを掲載し、広報紙を読んで、より詳しく知りたいと思った情報をホームページですぐに確認できるようにしました。スマートフォンなどの2次元コード読み取りアプリで読み込んでください。



◆**お知らせページの項目の変更**

情報を探しやすくするため、お知らせページの記事を「健康・福祉」「子育て・教育」「イベント・講座」「お知らせ」の4つに分け、項目ごとに色分けしました。



◆**新しいコラムがスタート**

伊賀ブランド「IGAMONNO」や伊賀市若者会議の活動を紹介するコラムを掲載します。(29・34ページ参照)

このほか、子育てに関するページをより見やすくするなど、皆さんに読んでもらえる広報紙となるように工夫しています。今後も親しみやすい広報紙となるよう努めていきます。

【問い合わせ】

広聴情報課

☎22・9636

FAX 22・9617

✉ kouchoujouhou@city.iga.lg.jp



病児・病後児保育室くまさんルーム

病気の回復期にあり、保育所(園)・幼稚園・小学校などでの集団生活が困難で、保護者の勤務などの都合により家庭で保育できないとき、児童を一時的にお預かりする病児・病後児保育室「くまさんルーム」を上野総合市民病院の敷地内に設置しています。

【対象者】

市内在住・在勤の人の子ども

【利用できる病気の範囲】

- 風邪・感染性胃腸炎などの日常的にかかる病気の回復期
- はしか・風疹・水痘・おたふく風邪などの感染症の回復期
- 気管支喘息などの慢性疾患の回復期
- 外傷・火傷などの外科的疾患
- その他医師が利用可能と判断した病気

【利用方法】

前日までに電話またはファックスで予約の上、来所時に次の書類を提出してください。

- ① 医師連絡票(前日または当日に医師の診察を受け記入してもらう)
- ② 伊賀市病児・病後児保育室利用登録申請書兼利用申請書
- ③ 家庭の様子

※①～③の書類は、市内小児科・こども未来課・くまさんルームにあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

【利用できる日時】

月～金曜日 午前8時45分～午後5時30分

※土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は利用できません。

【利用料金】

- 所得税課税世帯…1,000円/日
- 市民税課税世帯…500円/日
- 市民税非課税世帯…無料

【予約先】

病児・病後児保育室「くまさんルーム」(上野総合市民病院敷地内)
☎22・0192 FAX 22・1124



【問い合わせ】

こども未来課

☎22・9677

FAX 22・9646

✉ kodomo@city.iga.lg.jp



頼政地蔵

国道一六三号と伊賀コリドールロードが交差する長田交差点の近くに「頼政地蔵」と呼ばれる石仏が祀られています。

かつてこの地蔵は、子どもの夜泣き封じに効果があるとして焼香が絶えなかったそうです。しかし、その一方で腹痛を起こす地蔵として恐れられていました。そのため、田の中に埋もれていくのを戻す人もおらず、田から頭部のみが見えている状態だったそうです。

昭和41（1966）年、道路工事に際して掘り起こされた地蔵は、四角柱の自然石で、各面に二体ずつの線刻仏が確認できます。彫られているのは、十一面観音や閻魔王とされていますが、石仏表面の磨滅が進み、判然としません。

地蔵の名前になっている「頼政」は、平安時代後期の源氏の武将で、『平家物語』には妖怪の鶴を退治する弓の名手として登場します。頼政は、平清盛を中心とした平氏政権下においても中央政界にとどまり、当時の源氏としては異例の出世を遂げます。しかし、治承4（1180）年、平氏追討の兵を挙げて敗れ、宇治の平等院で自害します。

この地蔵は、江戸時代に編さんさ

れた地誌『伊水溫故』に「頼政石塔」として掲載されていることから、この頃には頼政にまつわる石仏として、広く知られていたようです。『伊水溫故』は、都から逃げ落ちた頼政が、この地で野伏に襲われ討死したらしいが、疑わしいと記しています。頼政の平等院での自害が史実だとすると、誰が何の目的で地蔵を製作し、この辺りに安置したのでしょうか。有名な武将の名前を持つ謎めいた石仏です。



▲頼政地蔵（東屋の中の右側）

文化財課歴史資料係

☎ 52・4380 FAX 52・4381

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

しつけと体罰 —阿山支所住民福祉課—

数カ月前、ある地区の人権啓発地区別懇談会に参加し、「しつけのために体罰はやむを得ないか？」というテーマで話し合いました。参考資料として添えられていた「人権問題に関する伊賀市民意識調査」を見ると、「しつけのために体罰はやむを得ないか」という問いに対し、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計が、2009年度は45.2%、2014年度は27.3%と記されていました。「しつけのための体罰はダメ」と考える市民が増えているという結果を嬉しく思った一方、しつけと体罰の境目はどこなのか迷いました。

私は今、子育て真っ最中ですが、自分の子育てを振り返ると課題がたくさんあります。親としてこう育ててほしいと伝えても、子どもが反抗して言うことを聞かない時がたびたびあり、しつけとして、必要以上にきつい言葉で叱ったり、時には思わず叩いてしまったりしたこともありました。でもそれは「し

つけていた」のではなく、「自分の感情にまかせて怒っていた」のだと思います。

4月1日から「児童虐待防止対策の強化を図るための児童福祉法等の一部を改正する法律」が、一部の規定を除き施行され、親権者などが「児童のしつけに際して、体罰を加えてはならない」と明記されました。

忙しい子育ての生活の中で、常に冷静でいるのは大変です。親だからこそ冷静に子どもに言葉で伝えるのが難しいこともあるかもしれません。そうした時、育児の負担を一人で抱え込まずに、家族や周りの人に相談することは大切だと思います。

子どものために、親である自分も子どもと共に成長し、子どもがどう感じるかを大切にしながら、子どもの未来に向けて子育てできる社会を実現していきたいです。



芭蕉翁記念館だより

春の風物詩といえば花見。桜が咲くと気分も華やかになりますね。

貞享5（1688）年、「おい笈のこ小文」の旅の際に芭蕉さんは、弟子の万菊丸（杜国）とともに伊賀を出発し、桜の名所の吉野へ花見に行きました。

よし野にて桜見せふぞひ櫓のき木笠

「櫓の木笠」とは、櫓の薄板で編んだ晴雨両用の笠のことです。芭蕉さんはこの笠に「吉野に着いたらお前にも桜を見せてやろう」と言っており、花見に行く浮かれた気分がうかがえる句です。

【問い合わせ】

○文化交流課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

✉ bunka@city.iga.lg.jp

○芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219

公共交通を利用しましょう

来年春から JR 関西本線で IC カードが利用可能に！

2021 年春に JR 関西本線（加茂～亀山間）で IC カード利用が可能になると、JR 西日本から発表がありました。これまで市や各種団体では、利便性向上に向けた取り組みの 1 つとして IC カード利用可能エリアの早期拡大を要望し、これが実現しました。

IC カードを利用すると、切符を買ったり小銭を用意するわずらわしさがなくなるほか、カードを機械に近づけるだけなので乗換などもスムーズになります。

IC カード利用可能エリアの拡大をきっかけに公共交通を利用してぜひお出かけください。

詳しくは、JR 西日本ホームページをご覧ください。

【利用開始日】

2021 年春から（予定）

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

亀山市

～桜めぐりで春を満喫～ 甲賀市内には桜の名所がたくさん



甲賀市内には、素敵な桜の名所が多くあります。面積が広い甲賀市では、桜の開花状況にも差があり、桜

を長く楽しむことができます。

甲賀市ホームページでは、市内の桜の名所の一部を紹介しているほか、開花状況もお知らせしています。

華やかな桜の季節に、ゆっくりと春を満喫してみたいかがでしょう。

【場所・見頃】 甲賀市ホームページ「観光コンシェルジュ」をご覧ください。



【問い合わせ】

甲賀市観光企画推進課

☎ 0748-69-2190 FAX 0748-63-4087

～亀山里山公園「みちくさ」春のイベント～

里山公園に生息する動植物を見て、触れることで自然への興味を深めてもらいイベントを開催します。池干し体験や環境クイズ、ザリガニ釣りなど楽しいイベントが盛りだくさんです。ぜひ、お越しください。



【と き】 5月17日(日)

午前9時30分～午後0時30分

【ところ】 亀山里山公園「みちくさ」

(亀山市椿世町 407-1)

※当日は亀山里山公園「みちくさ」の駐車場を利用できませんので、臨時駐車場をご利用ください。場所は亀山市ホームページ(環境創造グループ)でご確認ください。

【問い合わせ】 亀山市環境課環境創造グループ

☎ 0595-96-8095 (当日) ☎ 090-2578-5068

【問い合わせ】 甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101

【問い合わせ】 亀山市広報秘書G ☎ 0595-84-5021

市長出前授業

2月20日(休)、阿山小学校の5・6年生を対象に、岡本市長が出前授業を行いました。

忍者衣装を身にまとった市長は「伊賀忍者って何じゃ？」と題して、忍者の歴史や役目などについて子どもたちに分かりやすく話しました。出前授業のあと、子どもたちは忍術にちなんだ献立の「忍者給食」を市長と一緒に食べながら楽しい時間を過ごしました。



1. 出前授業の様子。2. 「萬川集海」に興味津々。3・4. 忍者給食を市長と一緒に楽しみました。



伊賀上野・城下町のおひなさん

2月22日(出)から3月3日(休)まで、伊賀上野・城下町のおひなさんが開催されました。

「観る」・「食べる」・「体験する」おひなさんをテーマにした恒例イベントで、さまざまな催しが行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの最終週は規模を縮小しての開催でしたが、初日には多くの人々が訪れました。国史跡旧崇広堂では、ひな人形の伊勢型紙の製作体験や、ひな壇が飾られた講堂で「雛見茶会」が行われました。

1. 伊勢型紙の製作体験をする親子。
2. 俳句の情景にちなみ製作された俳句雛。
3. 城下町の店舗に飾られたおひなさん。
4. 雛見茶会では高校生がお茶を点てました。



長寿の祝い、お子さまの祝いから、法事など各種宴会まで、ランチメニューも充実しております。お気軽にお立ち寄りください。

京料理 伊くま 4+K

営業時間／◎11:00～14:30(LO.13:30)
◎17:30～22:00(LO.20:30)
定休日／火曜・第3月曜(祝日の場合は変更あり)
☎20台(第2駐車場有)

☎0595-24-3939
伊賀市西明寺3220-1

Kellugue 名張が丘ヴェルージュ

桔梗が丘ヴェルージュ

ブライダル相談受付中

☎0595-67-1122
名張市桔梗が丘1-1-3(桔梗が丘駅東口前)



伊賀・山城南・東大和定住自立圏シンポジウム

2月23日(日・祝)、奈良県山添村でシンポジウムを行いました。講演会のあと、パネルディスカッションを行い、現在、伊賀市を中心に、近隣の京都府笠置町、南山城村、奈良県山添村の4つの市町村で形成している定住自立圏への思いを、それぞれの市町村長が話しました。



1. 講演会の様子。2. 多くの人が集まりました。3・4. 各市町村長が登場したパネルディスカッションの様子。



ママのためのはっぴーたいむ

2月28日(金)、島ヶ原子育て支援センターを利用する母親たちが、フラワーアレンジメントを楽しみました。参加者は、託児をして作品づくりに没頭し、心身ともにリフレッシュしました。



1. 今回の教室の参加者。2・3. 花の色合いやバランスを考えて作ります。4. フラワーカップが完成。



22・9636
広聴情報課

有料広告を募集します

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

【発行部数】 毎号約36,000部

【掲載料】 1枠…2万円 (縦5cm×横9cm)

【申込期限】 発行日2カ月前

【問い合わせ】 広聴情報課

上野天神東
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二)〇六一五

新たな門出を祝う—

お祝いに御赤飯

5月の子育てコーナー

子育て特設サイト
伊賀流未来応援の術



赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時 間	場 所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	19日(火)	午後1時～2時30分	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、 栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は 1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳 7カ月頃までに通知します。母子 健康手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月児)	14日(木)	午後1時～2時30分	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	1日(金)	午前9時30分～11時	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 いがまち保健福祉センター ☎ 45-1016 青山保健センター ☎ 52-2280
	15日(金)	午前10時～11時 午後1時30分～2時30分	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	18日(月)	午前10時～11時	大山田子育て支援センター	
	29日(金)		島ヶ原子育て支援センター	

子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
------	----	----	----	---------

●子育て包括支援センター ☎ 22-9665

開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 10:00～12:00 13:00～15:00

土曜ふれあい広場	未就学児	9日(土)	10:00～	親子ふれあい遊び
ぴよぴよ Baby	0～6カ月	15日(金)	14:30～	ふれあい遊びと親子サロン
キラキラぶち①	2019年4月・ 5月生まれ	21日(木)	10:00～	からだ育て体操と絵本の読み聞かせ
食育教室もぐもぐ	概ね1歳半以上	22日(金)	10:00～	調理実習 ※予約受付：5/8(金)～
すくすく Baby	7～11カ月	27日(水)	14:30～	あかちゃん体操と親子サロン

●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00

らぶらぶひろば	未就学児	1日(金)・8日(金)・ 15日(金)・22日(金)・ 29日(金)	9:00～	大型遊具遊び
ミニサロンひまわり	満1歳～	13日(水)	10:15～	いがまち公民館図書室で読み聞かせ など ※先着20組程度
おはなしひろば“わくわく”	未就学児	21日(木)	10:15～	絵本読み聞かせ
おたんじょうび会	5月生まれ	25日(月)	10:00～	親子でお祝い

●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00

公開講座	未就学児	20日(水)	10:00～	サクソフォンコンサート
わくわくひろば	未就学児	27日(水)	10:00～	歌&リズム

●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00

元気っ子ひろば	未就園児	8日(金)	10:00～	救急法・消防署見学 ※予約受付：4/9(木)～
みんなあつまれ!	未就園児	19日(火)	10:30～	絵本を楽しもう
ぴよっこエプロン	未就園児 (満2歳～)	21日(木)	10:00～	食育遊び・調理実習 ※予約受付：4/15(水)～
ママのリフレッシュ教室	未就園児	27日(水)	10:30～	アロマストレッチ ※予約受付：4/22(水)～24(金)



キラキラすくすく Baby (2月26日)

6～11カ月の赤ちゃんを対象に子育て包括支援センターで実施したキラキラすくすく Baby。体幹や三半規管の発達に合わせた赤ちゃん体操でふれあい、楽しくからだを動かしました。絵本の読み聞かせでは親子の表現遊びをして、パパもママも童心にかえり笑い声が聞かれました。親子サロンでは月齢に分かれ、グループごとに交流も深まりました。愛情をいっぱい受けた赤ちゃん達のあどけない素敵な笑顔が印象的でした。

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9：00～17：00				
おたのしみひろば	未就学児	8日(金)	10：00～	げんきっこあつまれ！
えほんとせいさくのひろば	未就学児	22日(金)	10：00～	読み聞かせ カレンダー作り
のびっこひろば	未就学児	25日(月)	10：00～	親子であそぼう
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9：00～17：00				
おはなし会	未就学児	13日(水)	10：30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ	妊婦・0～1歳	14日(木)	10：30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	21日(木)		
なかよし広場	未就学児	27日(水)	10：30～	ベビーマッサージ
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9：00～14：00				
子育て相談・からだそだて事業	未就学児	10日(日)	10：00～	忍者になりきりの術
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10：00～16：00				
すくすくひろば	未就園児	11日(月)・18日(月) 25日(月)	10：00～	みんなで遊ぼう
本とおもちゃルームぐるんぱ	未就園児	13日(水)・20日(水) 27日(水)	10：00～	絵本の読み聞かせ
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12：00～17：00				
赤ちゃんなんでも相談・ はついく測定会		20日(水)	9：30～	※予約制
離乳食お悩み相談会	6カ月～の親子	27日(水)	10：00～	※予約制（3人）

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。

※参加するときの持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター（こども未来課内）

☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp





《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室（いがまち公民館内） ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室（島ヶ原会館内） ☎ 59-2291
 阿山図書室（あやま文化センター内） ☎ 43-0154
 大山田図書室（大山田公民館内） ☎ 47-1175
 青山図書室（青山公民館内） ☎ 52-1110

司書のおすすめ



『ごみから考えるSDGs』

織 朱實／監修

未来を持続可能な世界にするために、世界の全ての人々が取り組むべき目標が「SDGs」です。世界の人々が協力して立てたこの目標を、私たちの身近にあるごみの問題を入り口として考えてみませんか。何がごみになるのか、何ができるのかをわかりやすく教えてください。

■一般書

『自衛隊式片づけ術』

畠山 大樹／著



■絵本

『あめおじさん』

にしい あきのり／さく・え



■一般書

『発酵はおいしい!』

ferment books ほか／著

『今、行きたい! 世界の絶景大事典 1000』

朝日新聞出版／編著

■児童書

『消防署図鑑』 梅澤 真一／監修

『東大教授が教えるとおきき』

『スポーツ上達ドリル』

深代 千之／監修

■絵本

『いらっしやい』

せな けいこ／さく・え

『しろいおひげなにたべた?』

MiyaUni / さく

図書館（室）からのお知らせ

◆「図書館で、伊賀の歴史を学ぶ」

上野図書館では、「秘蔵の国」である伊賀の歴史を身近に学べるよう、6月から毎月第3金曜日に「郷土の歴史夜咄会」を開催するほか、年6回貴重資料の「企画展示」を開催します。



◆島ヶ原図書室からのお知らせ

4月1日から休館日を変更します。

【休館日】

毎週土・日曜日、祝日

年末年始（12月29日～翌年1月4日）

4月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。（30分～1時間程度）

と き	ところ	催物（読み手）
7日(火) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会（はあと&はあと）
11日(土) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ（きらきら）
14日(火) 11:30～	青山図書室	おとなカフェ
19日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせ会（はあと&はあと）
21日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
22日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
23日(木) 11:00～	青山図書室	おはなしなあに？



詳しい情報はこちら



IGAMONO セレクション



いがぶらんど

検索

5月号から毎月、伊賀ブランド認定品の中から季節にあった産品を、事業者とともに紹介していきます。

【問い合わせ】 商工労働課
TEL 22・96699 FAX 22・96695

本紙 19 ページの「三重大学伊賀連携フィールド」について、わかりやすく解説します。



小・中学生のためのコラムです

こども広場

「三重大学伊賀連携フィールド」

伊賀市は、平成18年に三重大学と文化・教育・研究で協力し合うことを約束し、平成24年には上野商工会議所も加わって、まちを元気にするために一緒に活動する場所として「三重大学伊賀連携フィールド」をハイトピア伊賀に設置しました。フィールドでは、三重大学国際忍者研究センターを中心に「忍者・忍術講座」を開いています。

忍者・忍術講座

忍者は、今では世界中にファンがいて、子どもも大人もあこがれるスーパーヒーローとして、とても人気があります。皆さんは忍者というどのような姿をイメージしますか。顔を隠した忍び装束を着て、手裏剣を投げる姿を思い浮かべるかもしれません。でも、最近の研究では、実際の忍者は、皆さんがイメージするものとは少し違っていたことが明らかになってきています。

では、なぜ忍者は世界中で人気があるのでしょうか。そもそもなぜ忍者は伊賀市で生まれたのでしょうか。そこには、歴史や文化が深く関わっています。忍者について学ぶことで、伊賀市や昔の人々の暮らし、

生物や化学などいろいろなことを知ることができます。

大学などと協力したまちづくり

三重大学伊賀連携フィールドでは「忍者・忍術講座」のほか、外国から三重大学にきた学生に伊賀市の会社で職場体験をしてもらい、伊賀市のことを知ってもらったりもしています。

まちを元気にするには、市に関係するいろんな人が協力しながら活動することが大切です。皆さんも応援よろしくお願いします。



【問い合わせ】 総合政策課

TEL 22・96623 FAX 22・96722

就学援助制度



経済的な理由で、学用品費や給食費など学校でかかる費用にお困りの人に、学校へ納入した費用の一部を市が援助します。

- ※希望する場合は申請が必要です。
- ※年度ごとに認定するため、前年度から引き続き援助を希望する場合も申請してください。
- ※生活保護受給者は、重複する内容の援助は受けられません。

【対象者】

市内の公立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者

※所得制限あり

【申請先】 在籍する小・中学校

【支給時期】

年3回（7月・12月・3月）に分けて支給

【問い合わせ】

- 在籍する小・中学校
- 学校教育課

☎ 22-9648 FAX 22-9667

離乳食教室



【と き】

- ①4月21日(火) ②5月12日(火)
- いずれも午後1時30分～3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】

- ①離乳食後期（3回食）の話・離乳食の調理と試食
- ②離乳食前期（1～2回食）の話・離乳食の調理と試食

【定 員】 各20人 ※先着順

【持ち物】

母子健康手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手拭きタオル・託児に必要なおもちゃ・オムツなど



【申込方法】 住所・参加する保護者と子どもの氏名・生年月日・電話番号・託児希望の有無を下記まで。

【申込受付開始日】

- ①4月8日(火) ②4月22日(火)

【申込先・問い合わせ】

健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

介護保険料の仮徴収額 通知書をご確認ください



65歳以上の人を対象に、4月から8月分の介護保険料仮徴収額を算定しました。その通知書を4月13日(月)に発送しますので、納期限までに納入してください。

口座振替の場合は指定の口座から納期限日に振り替えます。

特別徴収を継続する人には、今回の仮徴収額通知書を発送しません。なお、年間保険料額は7月に確定し、改めてお知らせします。

【問い合わせ】 介護高齢福祉課

☎ 26-3939 FAX 26-3950

認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【と き】 4月28日(火)

午後1時30分～4時

【ところ】 本庁舎 2階会議室 202

【料 金】 200円

(認知症の人は無料。家族の会会員は100円。)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター
南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

子育て未来応援の術



市ホームページの子育て特設サイトには出会い・結婚・妊娠・出産・子育てのさまざまな情報が載っています。

【問い合わせ】 こども未来課

☎ 22-9654 FAX 22-9646

✉ kodomo@city.iga.lg.jp

重度障がい児(者)の 交通費助成



重度の障がいのある人の社会参加や通院のための交通費を助成します。

【対象者】

- 次のいずれかの手帳をお持ちの人
- 身体障害者手帳1級・2級
- 療育手帳A1・A2
- 精神障害者保健福祉手帳1級
- ※伊賀市障がい児(者)訓練施設等通所費助成を受給する人は対象外

【助成額】

- タクシー等乗車券・自動車燃料券・伊賀鉄道乗車券
年間7,200円(1カ月600円)
- 原動機付自転車燃料券
年間3,600円(1カ月300円)
- ※いずれかを選択

※年度の途中に手帳が新たに交付された場合は、交付月以降分を助成。

【申請方法】 障害者手帳・印鑑(自動車燃料券・原動機付自転車燃料券の場合は、運転免許証と自動車検査証)を持参してください。

【申請先・問い合わせ】

- 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
- 各支所住民福祉課



インターネット公売

公売の対象は市税の滞納処分として差し押さえた財産です。

※せり売り・入札方式

◆市ホームページ掲載開始日時

4月9日(木) 午後4時

◆参加申込期限

4月28日(火) 午後11時

※諸事情により中止になる場合があります。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

【問い合わせ】 収税課

☎ 22-9612 FAX 22-9618

三重とわか国体

開催まであと **542** 日

東京2020 聖火リレー

4月9日(木)開催

伊賀上野城～銀座通り～伊賀市役所

【問い合わせ】 国体推進課

☎ 43-9100 FAX 43-9102

上野公民館講座 参加者募集



【ところ】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

【内容】

①悠々セミナー（全9回）

科学・医療・人権など、幅広い教養を学びます。

6月～令和3年3月のおおむね火曜日 午後1時30分～3時

②ダンスフィットネス教室（全4回）

音楽にあわせて運動します。筋力アップにも効果があります。

6月20日（土）、7月11日（土）、8月1日（土）、9月12日（土）

すべて午後2時～3時

講師：健康管理士一般指導員

田畑 直美さん

【対象者】

①20歳以上

②小学生以上

（小学生は保護者と参加）

【定員】 ①150人 ②40人

※定員を超える場合は、抽選により受講者を決定し、結果を通知します。

【申込方法】 市ホームページまたは電話・ファックス・持参のいずれかで下記まで。申込用紙は、各地区公民館または上野支所管内の公民館分館にあります。

【申込期間】

4月8日（水）～24日（金）

午前9時～午後5時

【申込先・問い合わせ】

上野公民館（ハイトピア伊賀5階）

☎22-9637 FAX22-9692

※土・日曜日は生涯学習センター（☎22-9801）

法テラス法律相談会



【とき】

4月15日（水） 午後1時～4時

【ところ】 本庁舎 2階相談室3

【定員】 6人 ※先着順

【申込方法】 電話

【申込期限】

4月14日（火） 午後5時

※次の開催は6月17日（水）です。

【申込先・問い合わせ】

日本司法支援センター

三重地方事務所（法テラス）

☎050-3383-5470

人権パネル展



◆寺田市民館「じんけん」パネル展 「知っていますか」

子どもの権利条約

【とき】 4月1日（水）～28日（火）

午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日を除く。

14日（火）・21日（火）は午後7時30分まで延長します。

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館

☎/FAX23-8728

IGAMONO 駅前マーケット



伊賀ブランド「IGAMONO」認定品や、NINJA フェスタ期間中ならではの商品の販売や抽選会など、伊賀の魅力満載の1日です。

【とき】 5月5日（火・祝）

午前10時～午後5時

※荒天中止

【ところ】

ハイトピア伊賀 多目的広場

【申込先・問い合わせ】 商工労働課

☎22-9669 FAX22-9695

初心者狩猟免許 取得講習会



【とき】

①6月20日（土） ②7月12日（日）

いずれも午前9時～

※いずれか1回受講。

【ところ】 メッセウイング・みえ
2階大研修室（津市北河路町19-1）

【定員】 各120人 ※先着順

【申込期限】

①6月5日（金） ②6月26日（金）

申込方法・料金などはお問い合わせください。

【申込先】

〒514-0003 津市桜橋1-104

三重県林業会館内2階

（社）三重県猟友会

☎059-228-0923

FAX059-228-0988

【問い合わせ】

三重県猟友会伊賀支部（農林振興課）

☎22-9714 FAX22-9715

あおやまキャラバン先生 と一緒に田植え体験



【とき】 5月5日（火・祝）

午前9時30分～

【ところ】 高尾地内

【内容】 どんこ競争・手植え体験・おにぎりの振る舞い

【対象者】

3歳以上

小学生以下

の子どもと

その保護者

【料金】

500円

【定員】

30人 ※先着順

【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号を電話・ファックス・来館のいずれかで下記まで。

【申込開始】

4月7日（火） 午前8時30分～

【申込先・問い合わせ】

青山公民館

☎52-1110 FAX52-1211



第2期伊賀市子ども・ 子育て支援事業計画策定



幼児期の教育や保育、地域における子ども・子育て支援を計画的に行うため、「第2期伊賀市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。計画は、市ホームページのほか、こども未来課・各支所でご覧いただけます。

【問い合わせ】 こども未来課

☎22-9654 FAX22-9646



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】 藤堂藩の記録によると、享保12年（1727）の伊賀上野の城下町の人口は、武士を除いて（ ）です。

①2,179人 ②7,096人

③9,313人 ④11,195人

（答えは33ページ）

障がい者地域自立支援 協議会委員募集



- 【募集人数】** 1人
【応募資格】 市内在住または在勤・在学で満20歳以上の人
【開催回数】 年2回程度
 ※原則、平日の昼間2時間程度
【任期】
 委嘱の日から令和4年3月31日
【報酬】 6,000円/日
 ※市の規定に基づく。
【応募方法】 応募動機(1,000字以内、様式自由)・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別・電話番号を記入の上、下記まで。
【選考方法】 作文審査
【応募期限】 4月15日(水)
【応募先・問い合わせ】
 障がい福祉課
 ☎ 22-9657 FAX 22-9662
 ✉ shougai@city.iga.lg.jp

特別弔慰金の申請が はじまります



- 法律に基づき、戦没者などの遺族に額面25万円、5年償還の記名国債が支給されます。
【対象となる遺族の条件】
 ○4月1日時点で、公務扶助料や遺族年金などの受給者(戦没者の妻や父母など)がいないこと
 ○戦没者が戦死した当時の家族で、1人のみに支給
【支給順位】
 ①弔慰金受給権者
 ②子
 ③父母・孫・祖父母・兄弟姉妹
 ④戦没者死亡時まで引き続き1年以上戦没者と生計関係を有していた三親等内親族(甥・姪など)
◆支給対象となる遺族向けの申請説明会
 ○各地区説明会(5月～9月)
 ○全地域対象説明会(9月・11月)
 ※開催日時などは5月1日配布の回覧チラシをご覧ください。
 ※説明会開催の後も随時申請を受け付けます。
【申請期限】
 令和5年3月31日
【問い合わせ】
 医療福祉政策課
 ☎ 26-3940 FAX 22-9673

認定農業者になりませんか



- 認定農業者は、農業経営の改善を行うための「農業経営改善計画」を作成・提出し、市に認定された人のことです。計画を作ることによって現在の経営状況を見つめなおすことができ、認定後は各種補助や融資を受けることができます。
 認定農業者として地域農業の中心的役割を担いませんか。
【主な支援】
 経営所得安定対策(ゲタ・ナラシ対策)の交付対象、農業経営基盤強化資金の融資の支援措置など
【申込方法】 農業経営改善計画を作成し提出してください。提出様式は農林振興課にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。提出は随時受け付けます。
 認定は四半期ごとに行います。時期などは市ホームページをご覧ください。
【申込先・問い合わせ】 農林振興課
 ☎ 22-9712 FAX 22-9715

遺言の日・遺言相続 無料電話相談会



- 遺言の書き方、相続に関する疑問・困りごとなど、遺言と相続に関する問題全般について、弁護士による無料電話相談会を開催します。
【と き】 4月15日(水)
 午前10時～午後4時
【相談ダイヤル】 059-228-3143
【問い合わせ】
 三重県弁護士会事務局
 ☎ 059-228-2232

三重県営住宅入居者募集



- 【申込期間】**(年4回)
 ○4月・7月・10月:
 第1金曜日～月末
 ○1月: 令和3年1月5日(火)～月末
【申込方法】 三重県伊賀建設事務所にある申込用紙に必要事項を記入し郵送。※募集する月末日の消印有効
【申込先・問い合わせ】
 伊賀南部不動産事業協同組合
 ☎ 059-221-6171

点訳ボランティア 養成講習会受講者募集



- 点字の読み方、点訳の基礎知識・技能の習得をめざします。
【と き】 6月4日～令和3年3月18日までの第1・第3木曜日
 午前9時30分～11時30分
【ところ】 上野点字図書館
【対象者】
 ○点訳を初めて学ぶ18歳～60歳くらいまでの人
 ○受講後に点訳ボランティアとして活動できる人
 ○Windowsパソコンを所有し、基本的な操作ができる人
【定 員】 10人程度 ※先着順
【申込方法】 電話
【申込期間】
 4月22日(水)～5月15日(金)
【応募先・問い合わせ】
 ○上野点字図書館 ☎ 23-1141
 ※日曜日・祝日を除く午前9時～午後5時
 ○障がい福祉課
 ☎ 22-9657 FAX 22-9662

伊賀線まつり2020



- 【と き】** 5月3日(日・祝)
 午前10時～午後4時
【ところ】
 伊賀鉄道忍者市(上野市)駅下車すぐの上野市車庫
【問い合わせ】
 ○伊賀鉄道(株)総務企画課
 ☎ 21-0863
 ○交通政策課
 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

コミュニティ助成事業



- (一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ助成事業を実施しています。
 令和元年10月26日(土)・27日(日)に開催したスーパージャズライブ伊賀2daysはこの助成を受けて実施しました。
【問い合わせ】
 文化交流課
 ☎ 22-9621 FAX 22-9619

伊賀市の組織を一部変更します



事務・事業の効率化と充実のため、4月1日から、新たに係を設置します。

市の組織と電話番号、主な業務の一覧は、別冊に掲載しています。

- 総務課 統計係
 - 障がい福祉課
 - 総務係、障がい福祉係
 - こども未来課 子育て支援係
 - 健康推進課
 - 健康づくり係、母子保健係
 - 観光戦略課
 - 事業係、誘客推進係
- 【問い合わせ】** 総務課
☎ 22-9601 FAX 22-9672

名誉市民選考・表彰審査委員会委員再募集



市では、市制施行記念日に市政功労者、善行者を表彰、また、名誉市民の称号を贈ることとしています。これらの選考についてご意見をいただく委員を募集します。応募方法などはお問い合わせください。

- 【応募期限】**
5月15日(金) 午後5時 ※必着
- 【応募先・問い合わせ】**
秘書課
☎ 22-9600 FAX 24-7900

便利なポケットサイズの時刻表



今春のダイヤ改正にあわせて、市内の鉄道路線の連絡時刻が分かるポケットサイズの時刻表を作成しました。

JR 関西本線・伊賀鉄道忍者線（伊賀線）・近鉄大阪線の乗り継ぎを分かりやすく掲載しています。巻末には、コミュニティバス「にんまる」の時刻表も載っています。

- 【配布開始日】** 4月初旬
- 【配布場所】**
本庁舎総合受付、各支所、各地区市民センター、伊賀鉄道忍者市（上野市）駅など
- 【問い合わせ】**
交通政策課
☎ 22-9663 FAX 22-9694

家畜伝染病予防助成



銘柄肉の生産条件である食肉の安全を図るため、家畜伝染性疾病的予防注射などに対し助成を行います。

対象病名・申込方法などは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

- 【対象者】**
市内に住所がある次の農家・組合
- 肉牛・乳牛・種豚・肉豚小規模農家
 - 小規模飼育農家で構成される肥育組合と酪農組合
- 【対象家畜】** 和牛・乳牛・豚
- 【助成金額】**
○牛：予防注射に要する費用の15%
○豚：予防注射に要する費用の10%
※費用の千円未満は切り捨て
※申請多数の場合、予算内で調整します。
- 【申請期限】** 5月29日(金)
- 【申請先・問い合わせ】**
農林振興課
☎ 22-9713 FAX 22-9715

第13回輝け！いがっ子フォトコンテスト作品募集



“伊賀の子どもたち＝いがっ子”の日常の姿を撮った写真を募集します。

- 【応募資格】**
市内在住・在勤・在学の人
- 【応募規定】**
○色：カラーまたはモノクロ
○サイズ：2LからA4まで
○被写体となる人などに許可を得た未発表の作品
○1人3点まで
- 【応募方法】** 写真の裏面に題名・撮影年月日・住所・氏名（ふりがな）・電話番号、児童・生徒の作品の場合は、学校名・学年を記入し下記まで。
- 【応募期間】**
4月13日(月)～5月15日(金)
※詳しくは、チラシまたは市ホームページをご覧ください。
- 【表彰】**
○最優秀賞 1点 ○優秀賞 2点
○特別賞 1点 ○佳作 10点
- 【審査・発表】**
審査し、直接本人に通知します。
- 【問い合わせ】**
生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

市長選挙 市議会議員選挙 統一啓発標語募集



今年度に予定されている伊賀市長選挙（11月20日任期満了）と伊賀市議会議員選挙（令和3年3月31日任期満了）の統一啓発標語を募集します。

- 【応募規定】**
投票への参加を呼びかける作品であれば、1人何点でも応募できます。
※未発表の作品に限る
※著作権、使用権は市選挙管理委員会に帰属します。
- 【応募方法】**
標語（様式自由）・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を記入の上、Eメール・郵送・持参のいずれかで下記まで。
- 【表彰】**
○最優秀賞：1点 ○優秀賞：数点
- 【応募期限】**
5月25日(月) 午後5時 ※必着
- 【応募先・問い合わせ】**
伊賀市選挙管理委員会
☎ 22-9601 FAX 22-9672
✉ senkyo@city.iga.lg.jp

春の全国交通安全運動



- ◆4月10日(金)は交通事故死ゼロをめざす日
一人ひとりの心がけで、交通事故をなくしましょう。
- 【運動期間】** 4月6日(月)～15日(水)
- 【運動の重点】**
○子供をはじめとする歩行者の安全の確保
○高齢運転者等の安全運転の励行
○自転車の安全利用の推進
- 【問い合わせ】** 市民生活課
☎ 22-9638 FAX 22-9641

＼31ページの答え／

- ④ 11,195人
藤堂藩伊賀城代家老の日誌『永保記事略』に、「一、当年宗旨改人数高等荒増如左」として記されています。前年比は、100人の減であったようです。
- ※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」（上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集）から抜粋

カラダのこと
おしえて!

「かぜ」に対する適切な対症療法を考える

かぜとは

国立国際医療研究センター病院の調査によると、2人に1人が抗菌薬は「かぜやインフルエンザに効果がある」と誤解しているそうです。

また、全国の診療所の医師を対象とした調査では、かぜと診断した患者や家族が抗菌薬の処方を希望した場合、「説明しても納得しなければ処方する」と答えた医師が半数に上ることがわかるなど、抗菌薬への正しい理解が進んでいない状況が明らかになりました。

いわゆる「かぜ」は、鼻汁、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛みの症状があらわれる急性のウィルス性疾患をいい、全身倦怠感、咳、発熱などを伴うこともあります。典型的な自然経過は、微熱や倦怠感、のどの痛みに始まり、続いて鼻汁や鼻づまり、その後に咳や痰が出始め、発症3日目頃が症状のピークで10日間程度で症状が軽く



なるといわれます。

かぜ薬とは

急性期の鼻汁、鼻づまり、咳などには体の防御反応としての意味合いがあります。

かぜ薬として処方されるものは、対症療法で、薬を飲んで解消しようとするのは必ずしも賢明とは言えず、その効果が有効であるという科学的、医学的データはほとんどありません。

また2017年に厚生労働省は「かぜの原因の多くはウィルスであり抗菌薬は効きません。抗菌薬は細菌を退治する薬です。」とアピールしています。かぜを治すのは自身の免疫力であり、薬ではありません。

しかし、かぜをこじらせて肺炎となる場合もありますので、かぜと診断された場合でも、経過中に不安な点があれば受診することをお勧めします。

(上野総合市民病院 小児科部長 大河内正和)



伊賀市 若者会議 だより

伊賀市若者会議事務局の総合政策課です。平成30年9月に発足した伊賀市若者会議も約1年半が経ち、この4月から第2期がスタートします。これから広報紙を通じていろいろな情報を発信していきます。

第1回はよく聞かれる「伊賀市若者会議ってなに？」という疑問にお答えします。

伊賀市若者会議は伊賀市にゆかりのある若者が、伊賀市を今以上に良くするために活動している団体です。

これまでに、市の事業に参加して新しい企画を提案・実現したり（SNSでの「忍者の日」を拡散する取り組み）、市のPR動画を制作しました。（#visitmieで特別賞受賞）また、子育て世代向けの地図作成や、地域のイベントに参加し、ブース出展やゴミ拾いボランティアなどの活動も行いました。

参加した動機はメンバーによって違います。「伊



賀市を良くしたい」という人や、「活動を通してスキルアップしたい」という人もいます。

市が若者会議を設置した目的は、「自らが地域の担い手となり、より良い“伊賀”を創る意識、実行力を持った若者」、つまり「IGABITO（いがびと）」の育成です。この目的を達成するためには「人と人との繋がり」がとても大切です。これまでの活動で、市内外に新しく「繋がり」を作ることができました。これを大切に、さらに活動を広げていきたいと思っておりますので、応援をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9623 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp

5月の無料相談

相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談（弁護士） ※予約制	14 日(木)	13:30 ～ 16:30	本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課 5/7 8:30～受付 ※先着 8 人	22-9638
	26 日(火)		青山福祉センター 相談室	青山支所住民福祉課 5/19 8:30～受付 ※先着 8 人	52-3227
女性法律相談（離婚・ 親権など） ※予約制	13 日(水)	13:00 ～ 16:00	ハイトピア伊賀 4 階相談室	人権政策課 ※受付期間（4/21～5/8） ※先着 4 人	22-9632
行政相談（行政相談委員） *行政に関わる日常の困 りごとをお伺いします。	13 日(水)	13:30 ～ 16:30	本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課	22-9638
	19 日(火)		伊賀支所 1 階談話室	伊賀支所住民福祉課	45-9104
	21 日(木)		青山福祉センター 相談室	青山支所住民福祉課	52-3227
人権相談 （人権擁護委員）	21 日(木)	13:30 ～ 16:00	ハイトピア伊賀 4 階相談室 3	人権政策課	22-9683
司法書士相談（登記・相続・ 借金問題など） ※予約制	27 日(水)	13:00 ～ 16:00	本庁舎 2 階相談室 3	市民生活課 ※受付期間（4/23～5/25） ※先着 5 人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	8 日(金)	13:30 ～ 15:30	本庁舎 2 階相談室 2	市民生活課 ※受付期限（5/1） ※先着 4 人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	15 日(金)	10:00 ～ 15:00	ハイトピア伊賀 3 階	津年金事務所 ※受付期限（5/8）	059-228-9112
緑（園芸）の相談	11 日(月)	13:30 ～ 16:00	本庁舎玄関ロビー	都市計画課	22-9731
外国人のための 行政書士相談 ※予約制	7 日(木)	13:30 ～ 16:00	多文化共生センター	市民生活課 ※先着 4 人	22-9702
健康相談	22 日(金)	10:00 ～ 11:00	ハイトピア伊賀 4 階健康ステーション	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	7 日(木)	13:30 ～ 15:00	下郡市民館	シルバー人材センター	24-5800
	14 日(木) ※予約制	13:30 ～ 15:00	伊賀市シルバー ワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電 話	相談内容	問い合わせ	電 話
こどもの発達相談	こども発達支援センター	22-9627	高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521
女性相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	障がい者の総合相談	障がい者相談 支援センター	26-7725
家庭児童相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポート ステーション	22-0039
母子・父子自立相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
消費生活相談	市民生活課	22-9626	青少年相談	青少年センター	24-3251

いがとこわか通信 vol.7

～三重とこわか国体をもっと知ろう～

リハーサル大会が始まります

三重とこわか国体伊賀市実行委員会では、来年開催される第76回国民体育大会「三重とこわか国体」に向けたリハーサル大会を順次開催します。

国民体育大会はリハーサル大会も含め、すべて無料で観戦できます。

皆さんのご来場と熱い声援をお待ちしています。

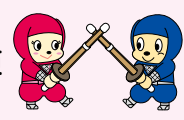
また、ボランティアも随時受け付けています。

【問い合わせ】

三重とこわか国体伊賀市実行委員会

(国体推進課内) ☎ 43-9100 FAX 43-9102



競技名	軟式野球 	ハンドボール 	サッカー 	剣道 
大会名	第42回 東日本軟式野球大会	第25回ジャパン オープントーナメント	第56回全国社会人 サッカー選手権大会	第66回東海四県対抗剣道大会 第26回東海四県対抗女子剣道大会
日程	5月30日(土) ～31日(日)	7月11日(土) ～13日(月)	10月17日(土) ～18日(日)	令和3年3月21日(日)
会場	上野運動公園野球場	県立ゆめドームうえの	上野運動公園競技場	県立ゆめドームうえの

4月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。			1 岡波	2 名張	3 上野	4 名張
5 名張	6 岡波	7 名張	8 岡波	9 名張	10 上野	11 上野
12 岡波	13 岡波	14 上野	15 岡波	16 名張	17 上野	18 名張
19 名張	20 岡波	21 名張	22 岡波	23 名張	24 上野	25 上野
26 岡波	27 岡波	28 上野	29 岡波	30 名張		

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯(岡波総合病院)》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

【上野総合市民病院 (☎ 24-1111)】

【名張市立病院 (☎ 61-1100)】

【岡波総合病院 (☎ 21-3135)】

※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。

※二次救急(重症)の人が対象です。

◎伊賀市救急・

健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22

心と体のさまざまな相談に、24時間体制でお応えします。

※通話料・相談料は無料です。

◎伊賀市応急診療所(一次救急)【診療科目】 内科・小児科

【所在地】 上野桑町 1615 番地 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は、診療終了時刻の30分前までをお願いします。

◆夜間・日曜日・祝日診療を行っている医療機関は、救急医療情報センターコールセンター(☎ 059-229-1199)へお問い合わせください。

伊賀市の人口・世帯数
令和2年2月29日現在
○総数 90,957人 ○世帯数 40,656世帯
○男 44,702人 ○女 46,255人

スマホアプリ



マチイロ

